

# 令和3年度「幼児からの自然体験活動指導者研修」 開 催 要 項

1. 趣 旨 幼児児童生徒が、生き生きと学校生活や家庭生活及び社会生活を営むためには、生命の尊重、健康、安全、規則正しい生活、規範意識、礼儀作法等の基本的な生活習慣を確立する必要がある、それぞれの発達段階でしっかりとそれらを身に付けることにより立派な人格が形成される。幼児期の発達課題である「自立感」は、集団での自然体験活動における成功体験や失敗体験を通して、バランス良く獲得することができる。  
 宿泊を伴う自然体験は、「自然の美しさ」「生命の大切さ」を考える機会や生活習慣を確立する場となる。自然体験には、遊び方の正解はなく、自ら遊びを見つけ出すことが必要となり、自ら課題を見つけ自ら解決へと向かう判断力を高めることにも繋がる。しかし、それを導く幼児教育の指導者の中には体験活動に対しての苦手意識や活動経験が少ない指導者がいるのが現状である。  
 当研修では渡嘉敷島の自然を活かした自然体験プログラムを「幼稚園教諭」や「保育士」等が五感を使って体験することによって、自然体験活動の意義を理解し、今後の指導力向上を担うことを目的とする。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
3. 後 援 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球大学、沖縄国際大学、沖縄キリスト教学院大学、名桜大学、沖縄女子短期大学、沖縄県専修学校各種学校協会 琉球新報社、沖縄タイムス社
4. 期 日 令和3年6月19日（土）～6月20日（日） 1泊2日  
 予 備 日 令和3年7月10日（土）～7月11日（日） 1泊2日  
 ※予備日も開催できない場合は中止となります。
5. 場 所 国立沖縄青少年交流の家
6. 対象・定員 幼稚園教諭、保育士、保育教諭、又はそれを目指している学生等 **50名** (先着順)

## 7. 受講費用

|                                  |          |                          |
|----------------------------------|----------|--------------------------|
| ①参加費<br>(食事代、保険料、シーツ代、クラフト代、雑費)  | 3,500円   | 事業当日、渡嘉敷島で徴収します。         |
| ②バス代 ※参加人数によって変動します              | 1,800円程度 |                          |
| ③情報交換会費                          | 500円     |                          |
| ④船舶代<br>フェリー往復(3,210円)+環境税(100円) | 3,310円   | 事業当日、とまりん乗船券売り場でお支払い下さい。 |

## 8. 内 容

| 内 容 と 形 態                                                                                                 | 時間  | 講 師                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------|
| <b>実習：体験活動の指導法① ～マリン活動～</b><br>渡嘉敷島の自然を活かしたマリン活動を実際に体験し、その良さを実感するとともに安全管理体制について学ぶ。                        | 2.5 | 国立沖縄青少年交流の家<br>企画指導専門職<br>企画指導専門職            |
| <b>講義：幼児期における運動と水辺の安全管理</b><br>幼児期における運動の効果と水辺の安全管理について学ぶ。                                                | 1.5 | 一般社団法人<br>JAPAN WATER PATROL<br>代表理事 音野 太志 氏 |
| <b>実技：身近な素材を用いたクラフト</b><br>身近な材料を使っておもちゃをつくる。                                                             | 1.5 | 手作り遊び工房ふぁーかんだー<br>代表 照屋 寛信 氏                 |
| <b>講義：乳幼児期における体験活動の意義</b><br>体験活動の教育的意義、指導者の役割と資質を理解するとともに幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領との関連について理解する。 | 1.5 | 沖縄キリスト教短期大学保育科<br>教授 照屋 建太 氏                 |
| <b>実習：体験活動の指導法② ～野外炊事～</b><br>野外炊事についてのセーフティトークの研修と実践を行い、安全管理体制や子供同士の関係を深める為の指導法を学ぶ。                      | 2.5 | 国立沖縄青少年交流の家<br>企画指導専門職                       |

## 9. 研修日程

|             |                      | 10:00                         | 11:10     | 12:00                          | 13:00                            |                                         | 15:30          | 16:30                     | 17:30              | 19:00                              | 20:30     |
|-------------|----------------------|-------------------------------|-----------|--------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------|----------------|---------------------------|--------------------|------------------------------------|-----------|
| 6/19<br>(土) |                      | フェリー<br>とかしき<br>出航            | 受付・<br>移動 | 開<br>講<br>式                    | 昼食                               | 実習Ⅰ<br>「体験活動の指導法①」<br>マリン活動<br>※実習:クラフト | 片付け<br><br>着替え | 移動<br><br>入所オリエ<br>ンテーション | 夕食<br><br>入浴       | 講義Ⅰ<br>「幼児期における<br>運動と水辺の安全<br>管理」 | 情報交<br>換会 |
| 6/20<br>(日) | 起床<br>洗面<br>健康<br>確認 | 朝の<br>つどい<br>朝食<br>清掃<br>チェック | 移動        | 実習Ⅱ<br>「身近な素材<br>を用いたクラ<br>フト」 | 講義Ⅱ<br>「乳幼児期にお<br>ける体験活動の<br>意義」 | 実習Ⅲ<br>「体験活動の指導法②」<br>野外炊事              | 閉<br>講<br>式    | 移<br>動                    | フェリー<br>とかしき<br>出航 | 那覇市泊港にて解散                          |           |

※体調不良によりマリン活動に参加出来ない参加者は「実習クラフト」を行う。

※上記日程を修了した者には履修証明書を発行します。

## 10. 申込み・締め切り

- (1) 下記URLにアクセス、又はQRコードを読み取って申込みフォームに必要事項を入力下さい。※申込みフォームは募集期間中のみ開示されます。メール、FAXで申込希望の方は別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、午前9時以降お電話にて受信確認をお願いいたします。

URL: <https://www.niye.go.jp/entry/app/event/apply/3719>

- (2) 申込受付期間 令和3年4月1日(木) 9:00～5月28日(金) 17:00

※定員に達し次第受付終了。上記の日時以外の申込は受理しない。

- (3) キャンセルの場合は、速やかにご連絡をお願いします。



QRコード

## 11. 持ち物

- 体調管理シート(2週間分の記入済み) ○マスク ○体温計 ○着替え ○水着(ぬれても良い服)  
○帽子 ○サンダル ○タオル ○筆記用具 ○洗面・入浴用具(歯ブラシ、シャンプー、石けん等)  
○マイカップ(水筒可) ○雨具(カップ) ○健康保険証 ○履きなれた靴 ○日焼け止め  
○屋内用スリッパ ○常備薬(必要な方) ○ドライヤー(必要な方) ○酔い止め薬(必要な方)  
※金品や貴重品は各自で管理してください。携帯電話・スマホは研修中禁止です。  
※動きやすい服装、野外炊事は長袖・長ズボン・靴でご参加ください。  
※海洋研修中は、ラッシュガード等を着用し、肌が露出しないようにして下さい。

## 12. 新型コロナウイルス感染症防止対策における留意点

- (1) 参加者は事業2週間前から体調管理シートを用いて自己管理を行う。  
(2) 事業中はマスク、手洗い、消毒、互いの距離をとるなど可能な限り「三つの密」を避けるよう対策を行いながら実施する。  
(3) 事業中は起床後と就寝前に体温測定と健康観察を行い、参加者の健康維持を図る。

## 13. 新型コロナウイルス感染症防止のお願い

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大により、事業の中止や延期、日帰り開催とすることがあります。  
(2) 発熱等の諸症状がみられる場合は、参加を取りやめていただくようお願いいたします。  
(3) お住まいの自治体に往来自粛の要請等が出ている場合は、事業への参加をご遠慮いただきます。

## 14. その他

- (1) 泊港にて各参加者でフェリー乗船券を購入し、9時30分までに乗船をお願いします。  
※乗船券の予約は交流の家で行います。泊港「乗船券売り場」にて「交流の家事業名及びお名前」を、売り場係員へお伝え下さい。  
(2) 本事業の受付は、渡嘉敷港待合所にて行います。(受付後に、参加費等を徴収致します。事前振込み等はありません)  
(3) アレルギー等、健康上の配慮が必要な場合は、必ず申込時にお申し出ください。  
(4) 食事代には1日目の昼食・夕食、2日目の朝食・昼食が含まれます。

記入いただいた個人情報、(「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等)に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

【問い合わせ】国立沖縄青少年交流の家 諸見謝 尚(しよみじゃ ひさし)



独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立沖縄青少年交流の家

TEL 098-987-2306

FAX 098-987-2318

HP <https://okinawa.niye.go.jp>

E-mail [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp)